

平成23年度第1回流山市入札監視委員会 会議録

1 日 時

平成23年10月7日(金)午後2時30分

2 場 所

流山市役所4階 401会議室

3 出席委員

倉 橋 透 委員長 中 神 啓四郎 委員
菅 生 泰 久 委員

4 欠席委員

な し

5 出席事務局

古川財産活用課長 海老原課長補佐 福丸契約係長
鈴木主任主事 古林事務員

6 工事担当課

公民館 安心安全課 河川課

7 審議事項

- (1) 抽出事案の審議について
- (2) 入札及び契約手続の運用状況等の報告
- (3) 次回審議事案の抽出について
- (4) その他

7 協議状況

開 会 午後2時30分

閉 会 午後4時20分

課長の挨拶後、委員会次第に沿って会議が開催された。

協議事項

(1) 抽出事案の審議について

ア 流山市文化会館耐震補強及び改修工事（建築工事）

〔担当課工事概要説明〕

〔事務局説明〕

倉橋委員長

入札結果閲覧簿に1社、失格との記載があるが、その理由は。

福丸係長

入札時に内訳書の提出を要求しているところ、その金額の記載に誤りがあったためである。

中神委員

入札時辞退という記載があるが、これはどういう意味か。

福丸係長

入札参加の申請はしたが、その後入札の前に辞退することである。

中神委員

入札結果閲覧簿を見ると11社中8社が調査基準価格を下回り低入札となっているが、低入札の基準が甘いのではないか。

古川課長

調査基準価格は国の基準に基づいて算出しており、低入札の基準が甘いとまでは考えていない。

なお、調査基準価格は予定価格を基に算出している。

菅生委員

過去にもあったが、億単位の入札について低入札が多いように思う。

調査基準価格は予定価格を基に算出されるとのことだが、予定価格の

算出にあたっては国の基準に縛られるのか。

古川課長

国の基準に縛られるものではない。

菅生委員

当案件では調査基準価格が予定価格より6千万円ほど下がっているが、これだけ下がるというのは、予定価格の設定が甘いように思う。入札監視委員会とは直接関係はないが、最低価格で入札があった場合、応札価格の平均値や、それと最低価格との差など把握しておき、予定価格の設定に生かしてもよいのではないか。

古川課長

検討する。

倉橋委員長

昭和44年築で耐震補強を行っているが、建物の耐用年数はどのくらいか。

戸部館長（公民館）

一般的には50～60年程度である。後は個々の施設の事情により異なる。

倉橋委員長

市が所有する施設の改修工事や建替えのスケジュールを示した計画はあるのか。

古川課長

市で所有する施設全てについて、今年3月基礎資料の収集を行い、保全計画を策定した。

この保全計画に基づきなるべく建物の使用可能年数を延ばすようにしていく。

もともと保全のための費用は投じていることから、1年でも長く使っ

ていくつもりである。

中神委員

変更契約を締結し、これにより費用が1,800万円増加しているが、これにはどのような手続きをとったのか。

古川課長

当初より条例に規定する金額を超えることから議会での議決を得て契約を締結した。

その後契約金額が変更となったことから、9月に変更契約について議会に諮り、10月3日付で議決を得た。

菅生委員

契約保証金は10%なのか。

古川課長

設計金額が1,000万円を超える工事について10%以上としている。

但し、低入札の案件については30%としている。

倉橋委員長

保証にあたり、保証会社を使うのはどの程度の割合か。また現金納付はあるのか。

古川課長

保証会社を使うのがほとんどで、現金納付は少ない。

中神委員

調査基準価格の算出方法が変わると聞いたが、上昇するのか。

古川課長

調査基準価格の算定にあたり、工事金額中の現場管理費という項目が関わってくる。調査基準価格の算定基準の一つを現場管理費の70%と

していたが、これが10月から公告する案件から80%としたため、若干上昇する。

イ 全国瞬時警報システム設置工事

〔担当課工事概要説明〕

〔事務局説明〕

菅生委員

システムの機器はNEC製とのことだが、なぜNECの関連会社が辞退したのか。

福丸係長

電子入札の場合辞退理由を記載しなくても辞退できるため、詳細は不明である。

片桐次長（安心安全課）

推測ではあるが、過去に親機の工事を落札したのは三信電気であり、同社ではなかったためではないか。

中神委員

その親機の工事とはいくらか。

片桐次長

約3,300万円である。

倉橋委員長

三信電気は他市でも同様の工事を行っているのか。

片桐次長

近隣では我孫子市で実績があると聞いている。

また、同社もNECの機器の代理販売を行っていると聞いている。

ウ 野々下 1 号雨水幹線工事（その 1）に伴う付帯工事

〔担当課工事概要説明〕

〔事務局説明〕

倉橋委員長

付帯工事とあるが、本体の工事はいくらか。

川崎課長（河川課）

税抜き金額で約 6,600 万円である。

菅生委員

この工事はなぜ本体工事と分離したのか。工事を始める前にはわからなかったのか。

川崎課長

分離した理由は、補助金の対象となるかそうでないかで分けたためである。本体工事は補助金の対象であるが、付帯工事はそうではない。

なお、付帯工事の要否については掘削するまで判断できなかった。

菅生委員

補助金対象の工事と対象外の工事とは一緒の契約にできないのか。

川崎課長

可能な部分は一本化しているが、もともと工種が違う。また地元の要望もあり、別発注とした。

中神委員

本工事の 3 分の 1 近い金額であり、事前に予想できたのではないか。

川崎課長

予測をすることはできるが、詳細な内容についてはわからない。

そのため、正確な場所・金額が判明してからの発注とした。

倉橋委員長

付帯工事にしては距離の割に費用が高額なように考えるが。

川崎課長

工事場所の地盤が良くないため、通常リースとする矢板を購入し地盤補強のため埋設している。そのような費用も含んでいる。

倉橋委員長

舗装復旧工が契約内容に入っていないが、なぜか。

川崎課長

これは面積が少ないため入れなかったものである。

倉橋委員長

下水管の位置はどのように把握するのか。

川崎課長

台帳で大体の位置は確認出来るが、詳細はわからない。

(2) 入札及び契約手続の運用状況等の報告

〔 事 務 局 説 明 〕

中神委員

契約件数について、今年分と昨年分の件数を比較するとだいぶ相違があるが、なぜか。

福丸係長

昨年度 1 年分の件数を参考として説明した。今回の件数は半年分である。

そのため、今回の資料の数値を 2 倍にすれば概ね等しくなると思われる。

倉橋委員長

西深井水路改修工事の低入札について、現場を把握しているとのことだが、似たような工事を近くで行っていた等の事情があるのか。

福丸係長

近接工事ではないが、近隣で工事を行っていた。

また、工事の施工場所周辺に民家が少なくその分費用が圧縮できたとのことであった。

中神委員

工事実績は平成23年1月1日から8月31日までと東日本大震災の前後を含むが、震災の影響によるものもあるか。

福丸係長

もともと、当市では地震による直接の被害は少ない。

そのため、震災による工事は特になかったが、最近震災に関連すると思われるものが出てきている。

倉橋委員長

耐震関係の工事が多いように見受けられるが。

古川課長

当市では耐震補強工事に力を入れており、小中学校や屋内運動場について耐震工事を行った。

中神委員

文化会館耐震補強工事（機械設備工事）は当初説明を受けたのとは別の工事か。

古川課長

分離発注した機械設備の工事のため、別の工事である。

倉橋委員長

指名競争入札にある運動場整備工事と、一般競争入札にある上耕地スポーツフィールドグラウンド整備工事は何が違うのか。

古川課長

両方とも似たような工事名であるが、運動場整備工事は工事内容にグラウンドの整備とフェンスの設置があるため、とび・土工・コンクリート工事とした。これは特殊な工事であり、特定の業者しか施工できないため指名競争入札とした。

これに対し上耕地スポーツフィールドグラウンド整備工事は工事内容が一般的なもののため土木一式工事とし、市内業者でも施工可能であることから一般競争入札とした。

(3) 次回審議事案の抽出について

倉橋委員長

次回の委員会の審議案件として、一般競争入札については、請負金額が大きい「第 7 - 2 汚水枝線工事 (E 3 - 7 2 1) 」としたい。

指名競争入札案件については、「流山市文化会館舞台設備改修工事」とし、随意契約案件については、「新東谷調整池地盤改良追加工事」としたいがどうか。

〔 全 員 了 承 〕

(4) その他

(ア) 平成 2 0 年度から 2 3 年度までの 3 年間の落札率について

〔 事 務 局 説 明 〕

倉橋委員長

特に質問が無ければ、以上で委員会を終了する。